

和歌山県 記者発表
令和8年4月28日

聖地リゾート!!!!!!

Seichi Resort WAKAYAMA

和歌山

県道長井古座線 八郎山トンネルの施工不良とその対応について(第10報(最終))

令和4年12月に判明した県道長井古座線「八郎山トンネル」の施工不良について、技術検討委員会で示された対策工法に基づき、令和5年12月から請負者の費用負担において修補工事を実施してきました。

令和8年1月に覆工コンクリートの再施工が完了し、同年3月に開催した技術検討委員会において、地山が安定していることや覆工コンクリートに厚さ不足や空洞が認められないことを確認し、構造の安定性や利用者の安全性が確保された健全なトンネルが再構築されていると判断されました。

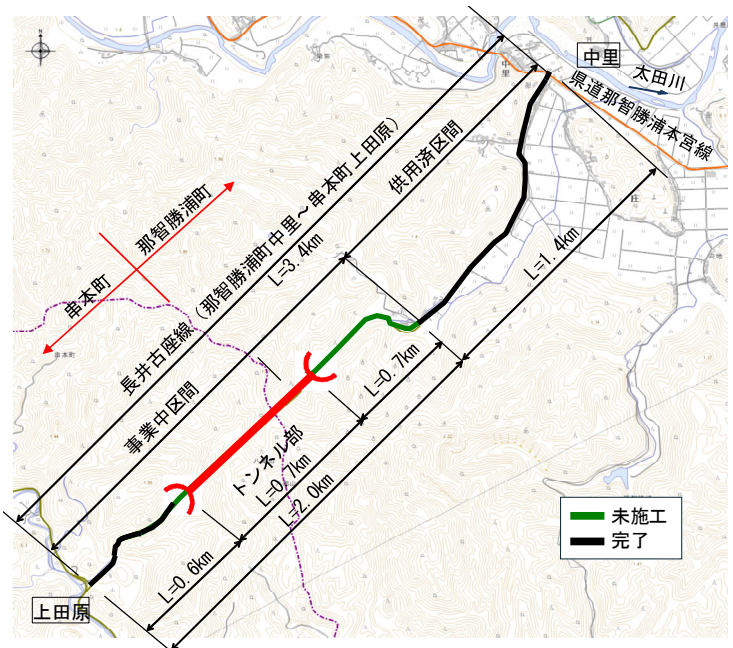
その後、令和8年4月21日に県においても出来形や品質等が適正か改めて確認しました。

引き続き、トンネル前後の道路工事を進め、令和8年秋頃の供用を目指していきます。

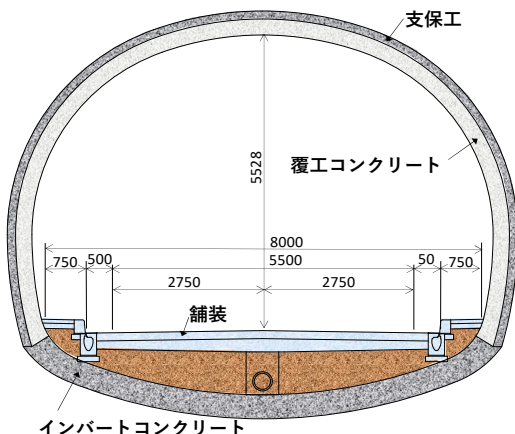
○トンネル位置



○平面図



○断面図



(連絡先)
県土整備部 道路局 道路建設課 施設市町村道班
担当：森本、熊代
電話：073-441-3094

○工事概要

- ・ 工事箇所 和歌山県東牟婁郡那智勝浦町中里外地内
- ・ 延長幅員 L=711m, W=6.5m(5.5m)
- ・ 契約金額 ￥2,038,457,300-
- ・ 工 期 令和2年9月30日 ~ 令和4年9月19日
- ・ 請 負 者 浅川・堀特定建設工事共同企業体
株式会社浅川組 和歌山県和歌山市小松原通3-69
株式会社堀組 和歌山県田辺市南新万1-2-106

○経過

- ・ R4. 9 八郎山トンネル完成検査、引き渡し
- ・ R4.12 施工不良判明（覆工コンクリートに空洞の存在が判明）
- ・ R4.12~R5. 7 請負者による現地調査及び県による聞き取り調査実施
- ・ R5. 7 株式会社浅川組・株式会社堀組 和歌山県建設工事等入札参加停止(6か月)
- ・ R5. 8.16 履行の追完を指示
- ・ R5. 9 第1回技術検討委員会を開催（現地調査、現地調査結果・追加調査の確認）
- ・ R5.11 第2回技術検討委員会を開催（追加調査結果及び今後の修補方針の確認）
- ・ R5.12 覆工コンクリートの取壊しを開始
- ・ R5.12 第3回技術検討委員会を開催（修補方針の決定、再発防止策の検討）
- ・ R6. 3 第4回技術検討委員会を開催（現地調査、調査報告書の検討）
- ・ R6. 5 第5回技術検討委員会を開催（調査報告書のとりまとめ）
- ・ R6. 6 技術検討委員会調査報告書を公表
- ・ R6. 7 株式会社浅川組・株式会社堀組 建設業法第28条第3項の規定に基づく営業停止(40日間)
- ・ R7. 5 第6回技術検討委員会を開催（現地調査、インバートコンクリート修補方針の決定、完了見込みの延期）
- ・ R8. 1 覆工コンクリートの再施工が完了
- ・ R8. 3 第7回技術検討委員会を開催（履行状況の確認、健全なトンネルが再構築されていると判断）
- ・ R8. 4.21 修補工事完了

○県道長井古座線 八郎山トンネル技術検討委員会名簿

| 役 職 | | 氏 名 |
|-----|----------------------|--------------------|
| 委員長 | 京都大学 名誉教授 | おおにし ゆうぞう 大西 有三 |
| 委員 | 東京都立大学 都市環境学部 教授 | いさご のぶはる 砂金 伸治 |
| 委員 | 国立研究開発法人 土木研究所 上席研究員 | くさか あつし 日下 敦 |
| 委員 | 和歌山工業高等専門学校 名誉教授 | なかもと じゅんじ 中本 純次 |